

文部省推薦圖書

幼兒心理學

恩賜財團愛育會
兒童教養相談所主任

山下俊郎著

四六判美裝四三〇頁
定價二・五〇
送料一・四〇

我兒の幼時を大切にすることは彼の一生を光輝あらしめることである。

本書は現代兒童心理學研究の成果を育兒の實際に適用した稀な良書である。

本書は一歳より七歳に至る幼兒の心理學を親切に、平易に解説したるものである。特に幼稚園兒童については意を用ひ、玩具のえらび方、あそびせ方、遊戲の特徴、あまへ言葉の直し方等、保姆の日常必須の問題や事項が、最近の心理學的研究を基礎にして、きはめて實際的に説明せられてゐる。幼稚園の教育上保姆のなやむ問題はここに科學的な立場から完全に説明せられ、毎日の保育は自信と安心に充ちて、楽しく遂行する事が出來よう。



★序論 乳兒の心理 新生兒・感覺生活・智能の芽生え・乳兒の心理的特徴
★内 幼兒の心理 運動能力の發達・言葉の發達・空間・時間・數の概念・記憶と注意・思考・創作・情緒生活・好奇心と興味・社會性・遊び・習慣の持つ意義・道徳
★容 的發達 幼時の精神検査 精神検査の概観・現行の幼兒智能検査法・検査の結果の表はし方とその意味・精神検査に對する態度 結語 教學可能性の問題 附録文獻

(4)五三一四段九話電
番六五五六東京東管振

店書堂松巖

區田神市京東
二ノ二町保神